

1. 適用箇所: Rc—I

仕様番号

2. 施工区分: 現場塗装

3. 使用材料一覧表

規 格	塗 料 名	商 品 名
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	有機ジンクリッヂペイント	ゼッタールEP—2HBスマイル
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 A、B	エポオールスマイル
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	Vフロン#100Hスマイル中塗
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	Vフロン#100Hスマイル上塗IG

4. 塗装仕様

工 程	商 品 名	色 相	塗装方法	標準 使用量 (g/m ²)	目標 膜厚 (μm)	塗装間隔 (20°C)
現場						
素地調整	1種ケレン: ブラスト法(ISO Sa2 1/2) さび、旧塗膜を完全に除去し鋼材面を露出させる。					4時間 以内
防食下地	ゼッタールEP—2HBスマイル	グレー	スプレー	600	—	1日～ 10日*
下塗	エポオールスマイル	赤さび色	スプレー	240	—	1日～ 10日
中塗	Vフロン#100Hスマイル中塗	グレー 指定色 淡目	スプレー	240	—	1日～ 10日
上塗	Vフロン#100Hスマイル上塗IG	指定色	スプレー	140	—	

仕様番号

5. 混合稀釀要領

商品名	稀釀シンナー	混合比率 (重量比)	塗装方法	稀釀率 (重量比%)
ゼッタールEP-2HBスマイル	塗料用シンナーA	主剤 95部 硬化剤 5部	スプレー	5%以下
エポオールスマイル	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主剤 90部 硬化剤 10部	スプレー	20%以下
Vフロン#100Hスマイル中塗	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主剤 90部 硬化剤 10部	スプレー	20%以下
Vフロン#100H スマイル上塗IG	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主剤 90部 硬化剤 10部	スプレー	20%以下

6. 注意事項

1) 本仕様は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準拠した。

2) 塗装作業は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準じる。

3) 塗装間隔の下限は、気温20°Cの場合を示す。

気温が低い場合は、塗膜の乾燥状態を調べ硬化乾燥をしていることを確認し塗重ねを行う。

4) 原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上ではけ、ローラーに変更もできる。

その場合の有機ジンクリッヂペイントは300g/m²×2回塗で所定膜厚が得られるようにする。

* 現場の施工状況に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。